

Topic

印鑑登録証明書等のコンビニ交付は
マイナンバーカード普及のためか!?



今年 10 月 1 日からマイナンバーカードを利用し、全国のコンビニエンスストアのマルチコピー機で印鑑登録証明書と住民票を取得できるようになります。6 月議会では、印鑑条例の改正案が提案され、ネットは費用対効果が小さいこと等を指摘して反対しました。

5 月末時点で、マイナンバーカードの取得率は 13.3%に止まっています。個人情報の漏えいが危惧され、市民はカードの取得に消極的です。一方、市は 2018 年には課税証明書、2019 年には戸籍証明書にコンビニ交付を広げ、マイナンバーカードの普及を推進すると説明しています。カード普及ありきの予算の使い方には納得できません。

経費は、システム構築費約 1500 万円に加え、毎年、市と地方公共団体情報システム機構 (J-LIS) とコンビニ 3 者のコンピューターをつなぐ関連経費等が、約 1900 万円かかります。さらに、市民周知を図ると称して、市役所内にもマルチコピー機を設置するために、約 700 万円もかけます。戸籍や税証明等に交付を拡大する場合にも、新たにシステム改修費が発生します。国は 2018 年までの時限付きの特別交付税で 2 分の 1 を補助するとして自治体のお尻を叩いており、全国的には膨大な金額が動きます。

少子化・高齢化が進む社会だからこそ、もっと人が関わりをもって行政サービスを提供できるようにすることが大切で、国が進める「IT 箱物」を後押しする必要はまったくありません。

保坂れい子

- 地方創生交付金を用いた企業活動拠点整備事業の妥当性と効果について
- 観光地域経営を担う組織 DMO について

その他の
一般質問
項目

6/30 視察レポート

神奈川の基地を知る

三宅まり



神奈川は、沖縄に次ぐ第 2 の基地県で、現在 12 の基地施設があります。神奈川ネットの「基地を知るピースリングツアー」に参加しました。

チャーターしたバスに乗り、まず横浜ノースドックに向かいました。「みなとみらい 21」の裏側にあたり、横浜ベイブリッジを正面に臨みます。右側には、横浜を象徴する景色が広がり、まさに絶景。しかし、この一等地に私たちが踏み込むことができない敷地があります。

次に 1981 年にタンク爆発火災事故を起こした小柴貯油施設をすぐ右手に見ながら横須賀へ。横須賀港は原子力空母ロナルド・レーガンはじめ、多くの米軍艦が配備されています。ここの艦船が湾岸戦争やイラク戦争に参戦したこと、また市内で米兵による婦女暴行・乱闘・殺人事件があったことを忘れてはなりません。横須賀米海軍施設ゲート前では、写真を撮ろうとした時、警備員にけたたましく警告の笛を鳴らされ阻止されました。

私たちは、委縮することなく、生活のすぐそばにある基地や関連施設について、常に実態や課題を直視し、発信し続けることが必要だと強く思いました。

一般質問

安心とゆとりの中学校給食を



市議 あだちなほ

<http://adati.kanagawanet.jp/>

今年、11 月から鎌倉市でもいよいよ中学校給食が開始されます。業者に調理と搬送を委託するランチボックス型給食です。保護者向けに事前の説明会が行われましたが、市役所窓口にも 186 件の電話での問い合わせがあったことです。様々な問題やその対応について Q & A を作成し、教員や保護者が情報を共有して活用できるように求めました。紙ベースとホームページで作成するよう提案し、実施されることになりました。育ち盛りの子どもたちが質の高い栄養を摂取することはとて

も大切です。身体だけでなく、心の成長にも影響します。安全性については、小学校給食と同様に定期的に食材の放射能測定を行い、結果を公表します。化学調味料や遺伝子組み換え食材を使用しないことも確認しました。食材の選定については、業者任せにするのではなく、物資選定委員会を設置し、市も責任をもつてかわります。問題が起きた際には遡って調査し、しっかりと対応するように求めました。

給食費については、牛乳代を含んだ 1 食分 330 円ということでした。しかし、アレルギーなどの理由で牛乳を飲まない子どもたちもいます。その場合には、50 円を差し引いた 1 食 280 円を支払うことを確認しました。現在の中学校給食時間は 20 分

と決められ、授業の片付けや食べる準備をしていると実質 15 分の時間しか確保できていません。よく噛み味わって食べることは、さまざまな病気を予防し、

観光施策も市民優先で



市議 保坂 れい子

<http://hosaka.kanagawanet.jp/>

肥満防止にもなります。ゆとりをもって食事を味わえるよう、十分な給食時間の確保を要望しました。

す。インバウンド対応は、観光客数の増加をはかることも含むのか質問したところ、観光客の総数は現状維持の方針であるが、人口減少と高齢化で日本人観光客は減るので、インバウンドの一定の増加がないと現状維持にならない、との回答でした。オリンピックを契機に、これまで手をこまねいてきた、交通渋滞や街中の混雑への対策、案内表示の整備などを進めるのはよしとしますが、優先すべきは市民生活であり、市民生活と観光振興の両立という従来の方針から踏み外さないようにしなくてはなりません。

神奈川ネットの提案実現

その1
病児保育開始

子どもが病気の時でも仕事を休めないという声が寄せられ、病児保育を神奈川ネットは提案してきました。7 月 4 日、定員 4 人の病児保育が、由比ガ浜 2 丁目の「かまくらファミリークリニック病児保育室トコトコ」で市の委託事業としてスタートしました。既に、定員を超える利用申し込みがある状況です。定員と受け入れ時間の拡大を求めています。

その2
由比ガ浜保育園の
低年齢児の受け入れ増

由比ガ浜保育園は、材木座と稲瀬川保育園の統合園として 11 月上旬に開園予定です。定員は 197 人です。神奈川ネットは、待機児が多い低年齢児の定員を増やす年齢構成にするよう求めてきました。6 月補正予算で保育士 2 人増員の予算を確保し、0 歳 2 歳児の定員を厚くすることになりました。最大 216 人まで受け入れが可能となります。



《会費・カンパ振込先》
郵便振替口座番号:00200-0-18713
口座名 ネットワーク鎌倉 Tel.0467-42-8636

会員募集中!
チラシ配布者も
募集中です